



輝け！北っ子！

文責：校長 大内雅之



感謝 感謝 消毒／草取りボランティア ～保護者の皆さんの思いを受けとめて～

前号の学校だよりで「消毒ボランティア／校庭草取りボランティア」への協力をお願いしたところ、すぐに保護者の皆さんから、ご協力いただいています。感謝 感謝 感謝してもしきれません。ありがとうございます。お忙しい中、蒸し暑い中、作業を進めていただいている様子を見て、保護者の皆さんの子どもたちへの思い、学校へ掛ける期待の大きさをひしひしと感じていました。本当にありがとうございました。

ただ、消毒にせよ、校庭の草取りにせよまだまだ作業があることには変わりありません。どうぞこれからもご協力の程よろしく願います。

- 時間帯はいつでも構いません。
- 作業時間は どんなに短くても構いません。
(5分でも10分でも)
- 用具等は学校で準備します。
- おいでになりましたら、保健室、または職員室にお声がけください。

※ 作業をしながら、子どもたちの学習・生活ぶりを見ることも可能です。



ちょっといい話

～ 元気の源 ちょっとした言葉掛け ～

今、私は時間が空いた時に、校庭の草けずりに出かけていきます。ちょっとでもよい環境で子どもたちを学ばせたいと思い頑張るのですが、いかんせん範囲も広く、暑かったりするとなおさらすぐにめげてしまっています。

「ちっとここらへんで切り上げるかー」という気持ちがでてきてしまい、子どもたちに「+α」を提唱しているにもかかわらず、作業が「-α」になっているのではと正直感じているときがあります。

そんな私の心を見透かしているのではと思うようなタイミングで、子どもたちは私に声を掛けてくれます。それも何人も、男女学年問わず。校庭での授業終わりであったり、校舎の中から休み時間の手洗いをしながらであったり。

「校長先生。ありがとうございます。」「暑い中、大変です。気をつけて。」

「頑張ってください。」等々

それぞれが自分の言葉で声を掛けてくれるのです。すると……

不思議なものでその言葉に受け答えしているうちに自然と元気が出てくるのです。

「よし、もう少しだけがんばってみよう。」自分の中にエネルギーが蓄えられるのを実感します。

皆さんもほんのちょっとした一言で頑張れた経験はありませんか。大小の差はあれ、「言葉の力」を実感した経験はあるように思うのです。ということは、想像力を働かせ、相手の立場を考え、自分の感じたことを言葉にすることをしていけば、もっともっと世の中は+αのエネルギーで満たされるように思うのです。

子どもたちの言葉掛けから、そんなことを考えていました。子どもたちの言葉掛け、本当にうれしかったです。ありがとう。



保護者の皆様からの声をお待ちしています。

～学校に対するご意見・ご感想等お気軽にお寄せください（または assist.nihonmatsukita-e@fcs.ed.jp まで）

----- 切 り 取 り 線 -----